

教育委員会委員に 八木雅之さん、埴田哲雄さん



▲八木雅之さん



▲埴田哲雄さん

8月17日に開催された、平成21年第2回臨時市議会で議会の同意を得て、八木雅之さん（足川・新任）と埴田哲雄さん（三川・新任）が8月19日、教育委員会委員に任命されました。任期は4年です。

また、19日に教育委員会が開かれ、委員長に服部紘一さん（大間手）、委員長職務代理者に赤座修さん（鎌数）、教育長に埴田哲雄さんがそれぞれ選ばれ、就任しました。

監査委員に 木村哲三さんが再任

8月17日に開催された第2回臨時市議会で議会の同意を得て、木村哲三さん（ハ）が8月18日、監査委員に選任されました。木村さんは地方自治法第196条に規定されている「優れた識見を有する者」として選ばれています。任期は4年です。



▲木村哲三さん

早く育ってほしいな ミニチンゲンサイの種まき



▲種をまいた鉢に水を掛ける生徒と児童たち

7月23日、自ら育てた野菜を食べることで食育を学んでもらおうと、旭農業高校生活科の生徒5人が、中央第一保育所で年長園児45人と一緒にミニチンゲンサイの種まきを行いました。最初に、生徒たちが手作りの紙芝居でチンゲンサイの説明をすると、園児たちは「食べたことある!」「チンゲンサイ好き!」など興味津々。説明が終わると、早速園庭に出て種まきを開始しました。児童たちは生徒たちにサポートされながら、小さい種をなくさないよう注意して指でつまむと、用意された鉢の中へ慎重にまいていました。

気合を入れて打ち込む竹刀

第47回青少年健全育成剣道大会



体力や技術のほか近年薄れがちな礼節も学んでほしいと、8月8日に総合体育館で剣道大会が開かれ、市内の小学生と中学生124人（12団体）が参加しました。館内の暑さを物ともせず、掛け声とともに打ち合う姿に、周囲から大きな声援が送られました。なお、結果は次のとおりです。※敬称略

▲掛け声とともに響く竹刀の音
〔中学校〕団体／男子：第二中、女子：第一中 個人／男子：椎名翼（第二中）、女子：浪川千尋（飯岡中）
〔小学校〕団体／低学年：旭タッチヤング、高学年：千葉尚武館 個人／低学年：関勇人（旭タッチヤング）、高学年：渡辺大翔（千葉尚武館）



▶上々の出来に喜ぶ生徒たち

太巻きずしでおいしいアート

いろいろな具でさまざまな模様を表現し、目でも楽しめる太巻きずしを作ろうと7月24日、婦人の家調理室で太巻きずし教室が行われました。参加した生徒19人は、旭昇塾の先生から太巻きの作り方を説明された後、みんなで協力しながら玉子焼きや、かんぴょうなどの具材をバランスよく置いたり、ノリを巻いたりして、和気あいあいとした雰囲気の中、太巻き作りを楽しみました。出来上がった太巻きへ慎重に包丁を入れ、切り口から色鮮やかなキキョウや桃の模様が現れると、「わー！きれいできた!」と生徒たちから歓声が上がりました。

未来へつなぐ戦争の記憶

戦争を知らない若い世代に、戦争体験と平和の大切さを伝える「私の八月十五日展」が旭市で開かれたことを記念して、東総文化会館で8月9日に特別講演会「少年たちの記憶」が行われ、750人が参加しました。講師は、「私の八月十五日の会」の代表幹事で漫画家の森田拳次さんと、戦後旭市で暮らしていたことがある漫画家のちばてつやさん、聞き手は旭市出身で日本画家の椎名保さんが務めました。森田さんとちばさんは、漫画家や作家、俳優などが寄せた戦争をテーマとした絵手紙をスクリーンに映して、自らの戦争体験などを織り交ぜながら話をしました。会場を訪れた人たちは、その悲惨で壮絶な話に耳を傾けていました。



▲スクリーンに映し出された作品について話す、ちばさん（中）と森田さん（左）、聞き手の椎名さん（右）

2年連続無失点で大会連覇

第13回あさひカップ



▲優勝したFCあさひの子どもたち

子どもたちの健全育成とサッカーの普及を図ろうと、7月19日、旭スポーツの森公園でサッカー大会が行われ、近隣市町の13のクラブから高学年12チーム、低学年19チームが参加して、熱戦を繰り広げました。市のスポーツ少年団が主催するこの大会は、今年で13回目。高学年の部決勝は、FCあさひAが土合FCと対戦し、4-0で見事優勝。2年連続全試合無失点で大会2連覇を成し遂げました。

関東大会へ出場

※敬称略

〈卓球〉

第37回関東中学校卓球大会（埼玉県越谷市・8／8～10）

【女子団体】旭一中

【女子個人】林めぐみ、加瀬涼華、西野美里

▶旭一中女子…前列左から加瀬涼華（2年）、西野美里（2年）、林めぐみ（2年）、後列左から林麻由菜（3年）、高根実菜加（1年）、宮内菜々美（1年）



サッカー少年が農業に汗

ジェフユナイテッド市原・千葉U-15習志野

プロのサッカー選手を目指すジェフユナイテッド市原・千葉U-15習志野の子どもたち21人が、7月21日から25日までの5日間、農家に民泊しながら農業体験を行いました。子どもたちは野菜、花き、養豚などの農家に分かれ、朝から晩まで農家生活を体験。養豚農家の仕事を体験した少年は、「最初は豚に餌を与えるのも怖かったけど、今日は子豚を持ちましたよ」とにっこり。最終日前日には昨年この体験に参加した高校生たち9人も訪れ、お世話になった農家の人たちと懐かしそうに思い出話を花を咲かせていました。



▲子豚に餌を与えるジェフの子どもたち



▲地元中学校との練習試合

〈柔道〉

第34回関東中学校柔道大会（茨城県鹿嶋市・8／10）



【男子66kg級】細谷拓郎（旭二中3年）